

この度は1/20BT49をお買い上げいただきありがとうございます。組み立て前に必ずお読みください。

## 組立てには他にBT50のキットが必要です。

この説明書では、細かい部品が多いので少しでも情報が得られるようパーツリストに基づき番号・アルファベットを記してありますが、部品自体に番号・アルファベットは書いてありません。組立て前に説明書と部品とをよく照らし合わせて部品の確認をしてください。

(BT50の部品番号もキット番号として記載しています。BT50の説明書も一緒にご用意ください。)

### ※組立てに際して

このキットは遠心注型機により注型されたものです。バリや多少の欠け、曲がりなどがあります。それらを修正してください。細かい部品や、部品同士をすり合わせる箇所も多く、かなり困難な作業になりますので仮組みは非常に重要になります。必ず行ってください。

工具は手入れの行き届いたものをお使いください。十分に機能しない工具では無理な力を加えて使用しなければならなかったり、工具の破損などで思わぬ怪我をする場合があります。

塗装をする時は窓を閉め切らず換気をし、マスクを着用してから行ってください。また、塗料の飛沫がかからぬよう防護メガネをしてください。

塗料は衣服につくと落ちないので、汚れても気にならない服装で臨んでください。

半田付けの作業をされる場合は、軍手などで手を保護してやけどしないよう十分注意してください。電源を入れた後のコテは非常に高温になる為、置き場所には十分気を配り小さなお子様が近づかないようにしてください。また、まわりに燃えやすいものを置かないようにしてください。使い終わったら電源を切り、冷えたのを確認してから作業を終えてください。

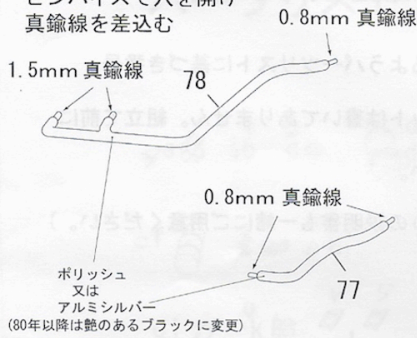
### ⚠ 注意

\* 組立て前に必ずお読みください。

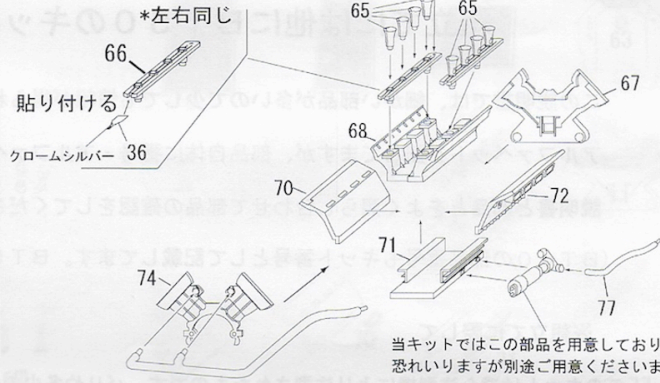
- 本製品は組立て模型です。組立て前に説明書をお読みください。
- 本製品には先の尖った部品があり危険ですので注意してください。作業するには手袋をするなどの防護措置をしてください。
- 小さい部品が多数あります。誤って飲み込まないようにご注意ください。特に小さなお子様のいるご家庭では、保管・取り扱いに十分注意してください。
- 部品を取り出したあとのビニール袋は、小さな子供が頭から被ったり、飲み込んだりすると窒息する恐れがあります。やぶって捨ててください。
- 組立てに際し、カッターやニッパー等を使います。取り扱いを誤ると思わぬ怪我を負いますので、十分に注意してください。取り扱いに自信のない方は、十分な知識を持つ方の指導のもと取り扱ってください。
- 部品を切り取った時に破片が飛んで来ることがあります。防護メガネなどをして目を保護してから作業してください。

### 1 ラジエータパイプ

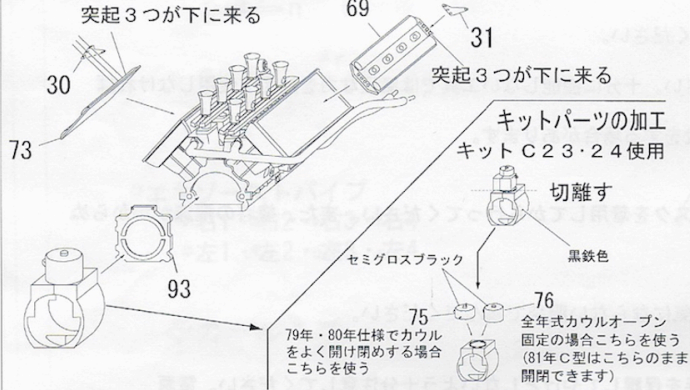
ピンバイスで穴を開け  
真鍮線を差込む



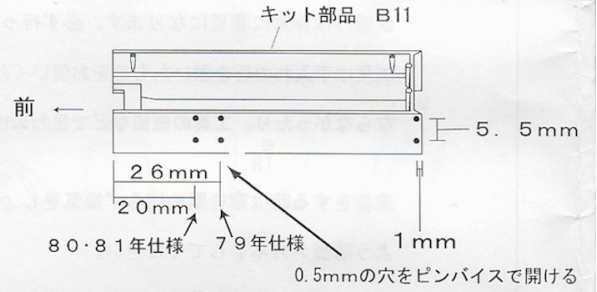
### 2 エンジン組立 1



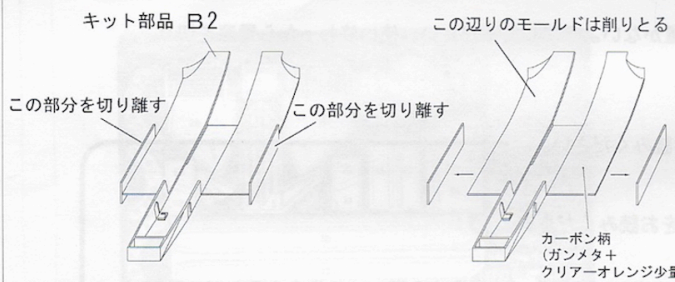
### 3 エンジン組立 2



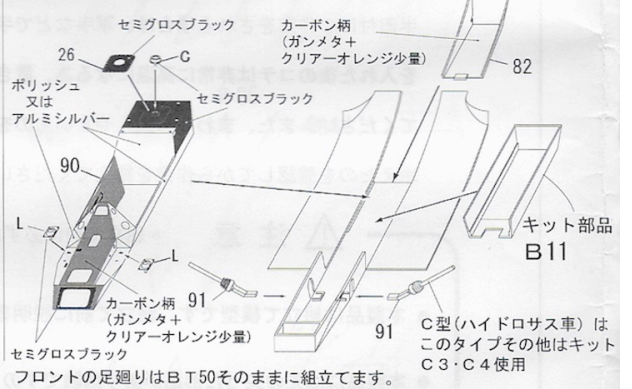
### 4 キットパーツの加工 2 \*反対側も同様



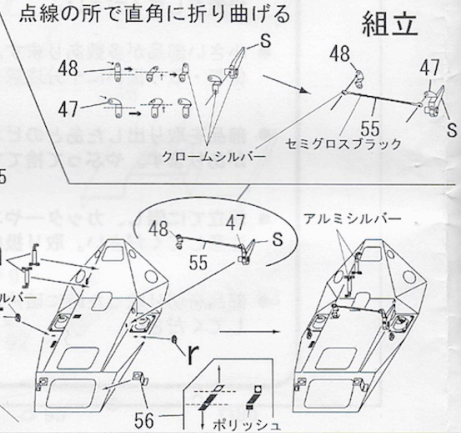
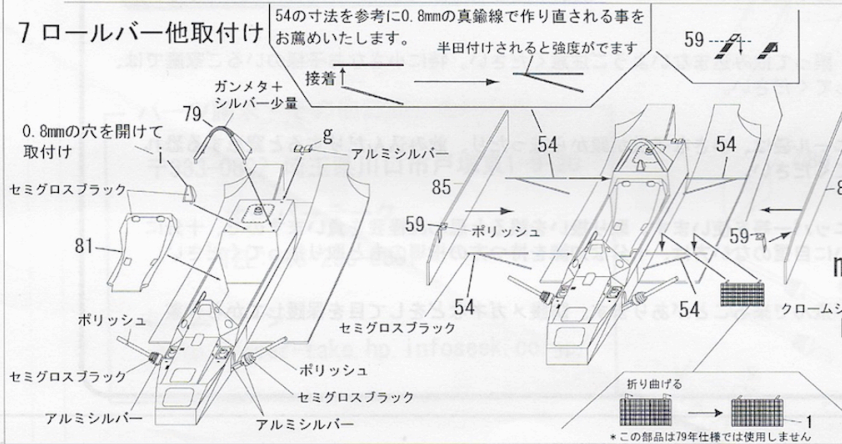
### 5 キットパーツの加工 3



### 6 モノコック部組立 \*B T50と同じです



### 7 ロールバー他取付け

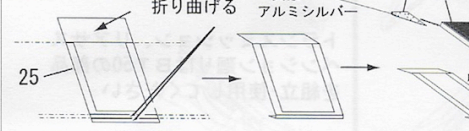


### 8 オイルクーラーの組立

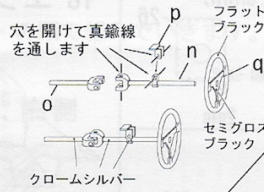
79年, 80年初期仕様



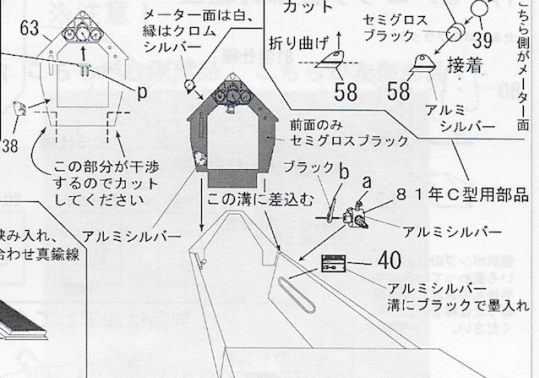
80年, 81年仕様



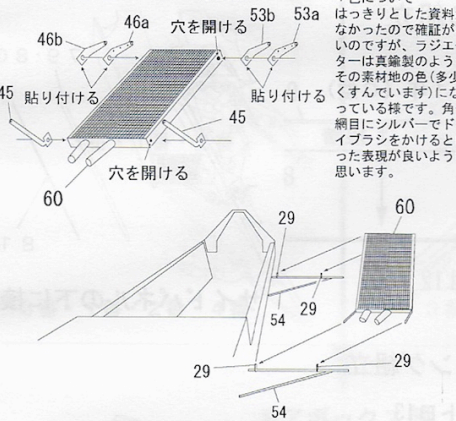
### 9 ステアリングシャフト組立



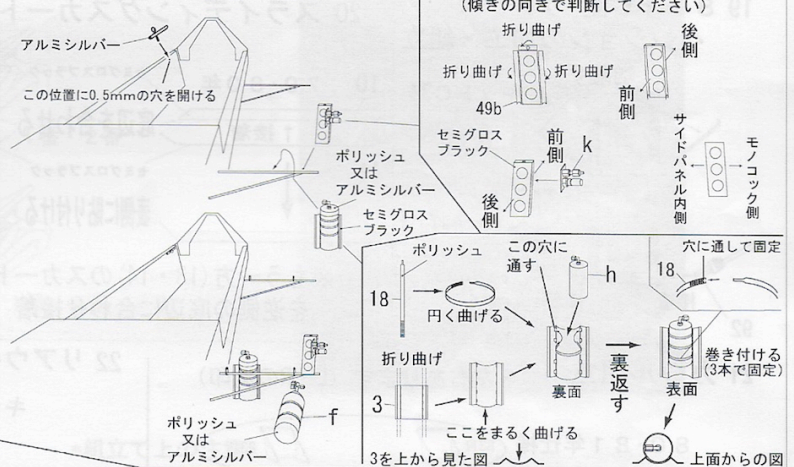
### 10 コックピット組立



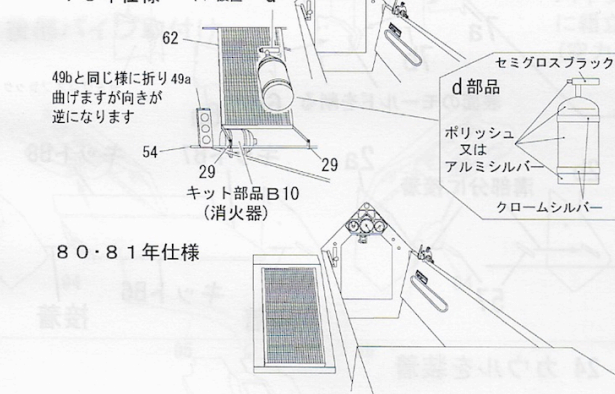
### 11 ラジエーター組立



### 12 81年C型専用部品の組立

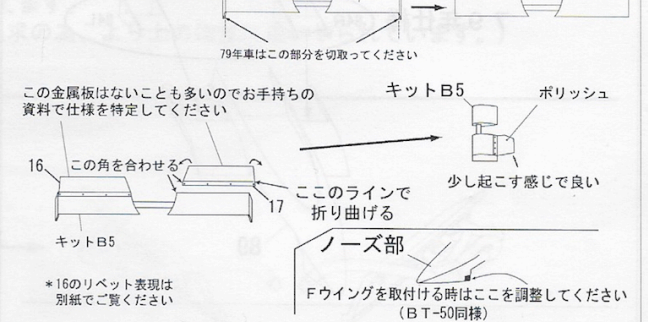


### 13 79年仕様

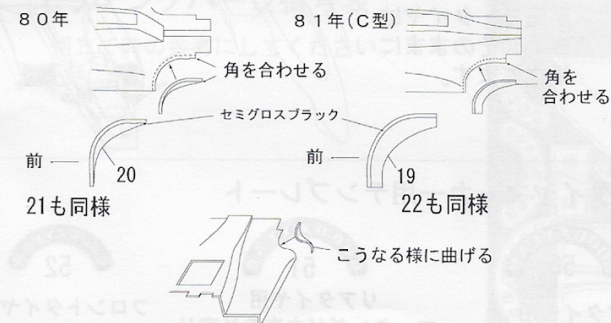


80・81年仕様

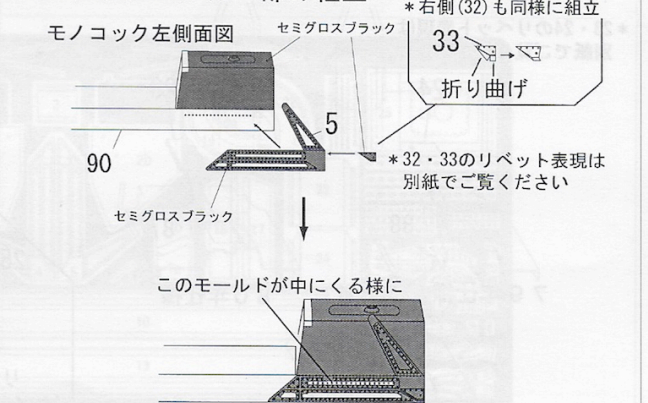
### 14 Fウイングの修正



### 16



### 15 エンジンハンガー部の組立



### 17 モノコック後部の組立

セミグロスブラック

81年型は穴を開ける (0.8mm)

2mm

2mm

26

81年仕様 j

80年仕様

キットC45

79年

79/80年

80/81年

81年

燃料ポンプの位置  
年式別上面図

燃料ポンプの位置はいろいろ変わっているのをお手持ちの資料でご確認のうえ仕様を特定してください。

j 部品は加工してください。

先端のピンを切り取ってください

79・80年はそのままで使用

### 18 エンジン取付け

※エキゾーストパイプの組立ては右図をご覧ください。

トランスミッション、リアサスペンション廻りはBT50の部品を組立・使用してください

### 19 81年C型 リアサスペンションの加工・組立

切離す

キットC34

アルミシルバー

クロムシルバー

セミグロスブラック

92

92

接着

接着

### 20 スライディングスカート組立

10 79・80年

↑ 接着

底辺を合わせる

セミグロスブラック

81年 (C型) 9

↑ 接着

8

↓

表側に貼り付ける

※もう一方(13・14)のスカートは12・15を逆側の底辺に合わせ接着

79・80年

81年

サイドパネルの下に接着

### 21 カウル組立

\* 左右あります (L・Rの刻印)

80・81年仕様

83R

83L

79年仕様

84R

84L

89

### 22 リアウイング組立

キットB13

キットB12

7a

7b

表面のモールドを削る

6b

6a

セミグロスブラック

2b

溝部分に接着

2a

57

キットB7

キットB8

接着

キットB6

接着

### 23 リアカウル組立

\* 23・24のリベット表現は別紙をご覧ください

折り曲げる

24

23

88

87

79年仕様

80年仕様

86

81年C型仕様

### 24 カウルを装着

フロント・リアの足廻り・タイヤはBT50そのままに組立してます。

### 25 タイヤマーカ用テンプレート

GOOD YEAR 50

リアタイヤ用 (タイヤのモールド通り)

GOOD YEAR 51

リアタイヤ用 マーキングが本来の外寄りの位置に来るようにしたもの

GOOD YEAR 52

フロントタイヤ用

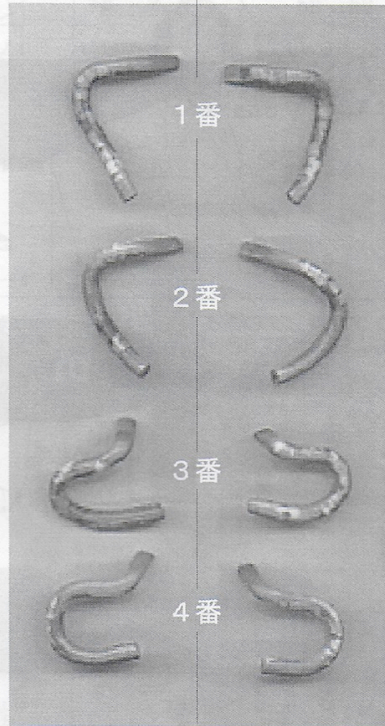
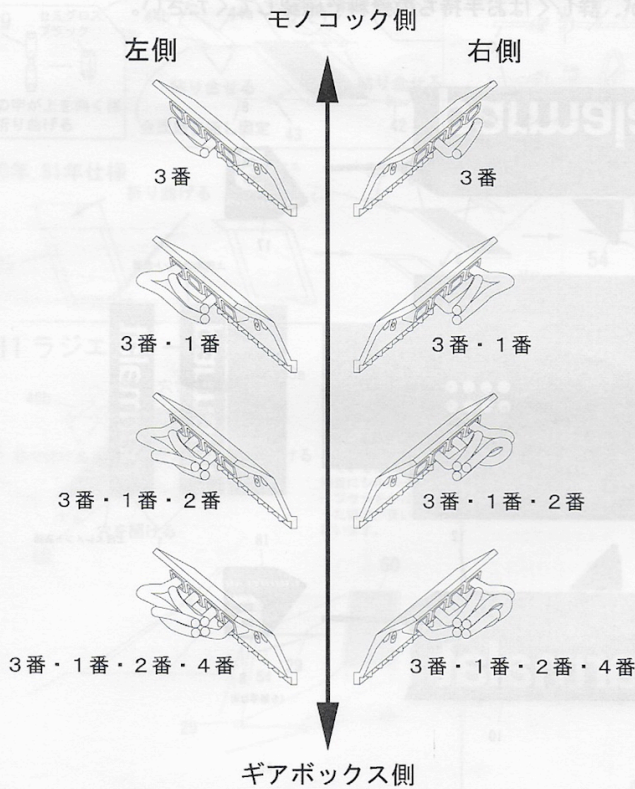
# エキゾーストパイプ組立

下図のように左右とも3・1・2・4・の順で組んでいきます。

※注意！

こちらが右側部品

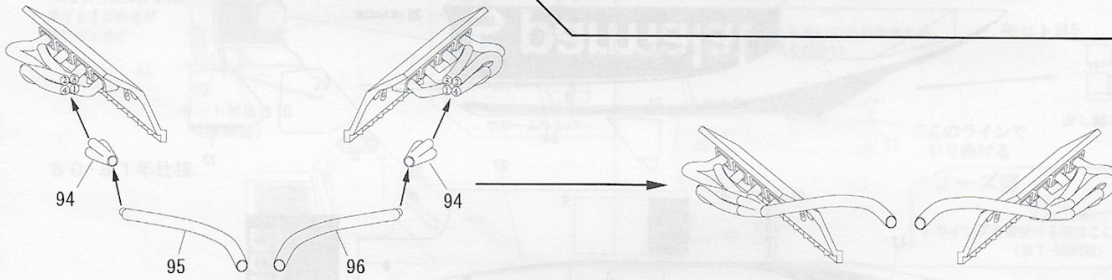
こちらが左側部品



\*組立て上の注意\*

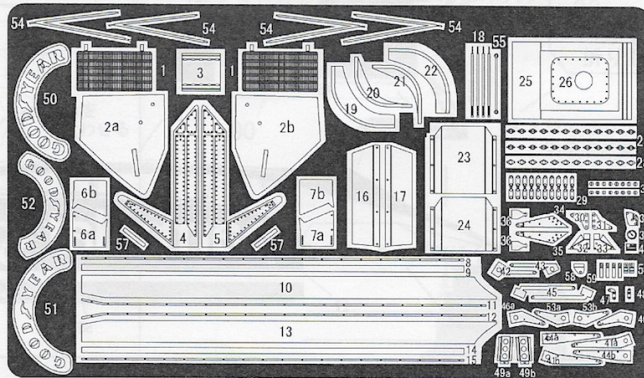
パイプの出口をカムカバーの少し下後方あたりで4本がまとまるように組立てください。  
(空力追求の為、より上の位置に追いやられています。)

## 後部パイプ取付け



## エッチングパーツ番号表

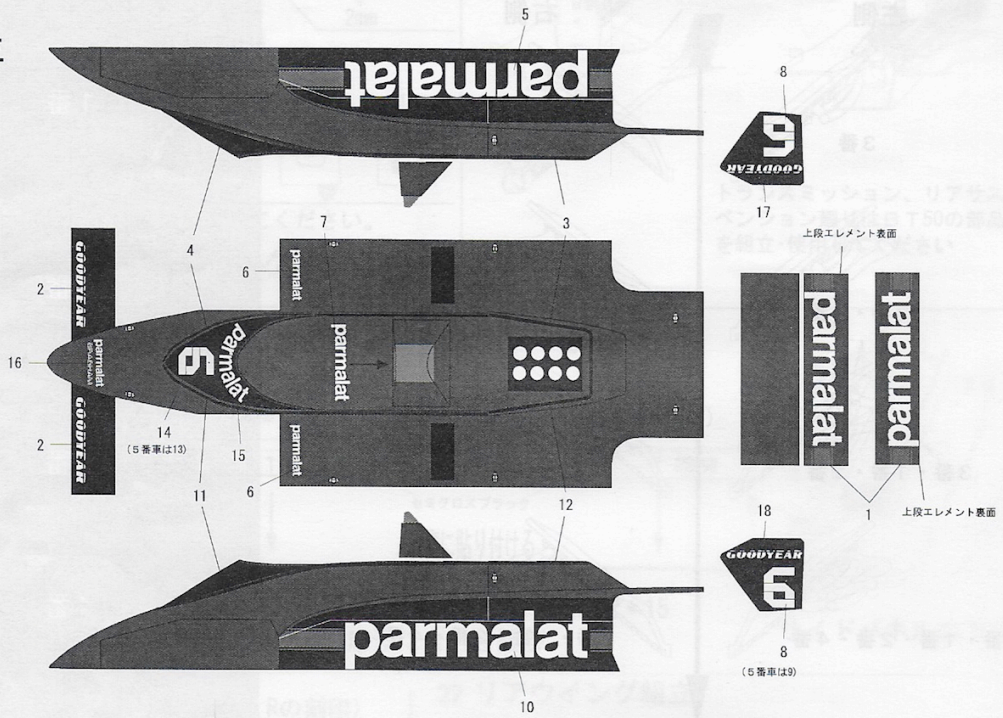
組立て時の参考にしてください。



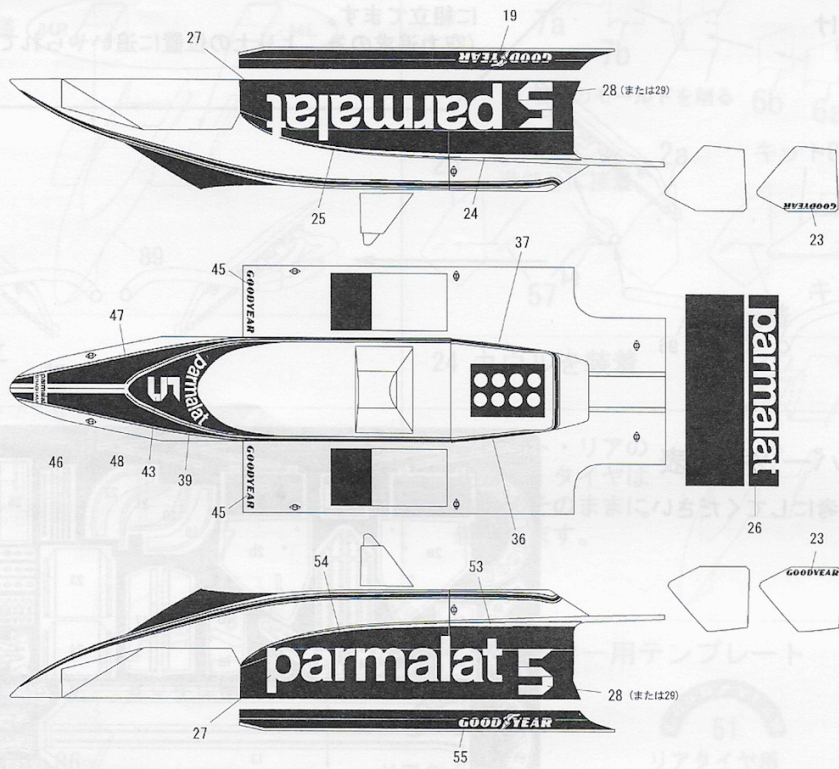
# デカール添付図 1

\* カウルファスナーの配置も示してありますが、詳しくはお手持ちの資料で確認してください。

## 79年

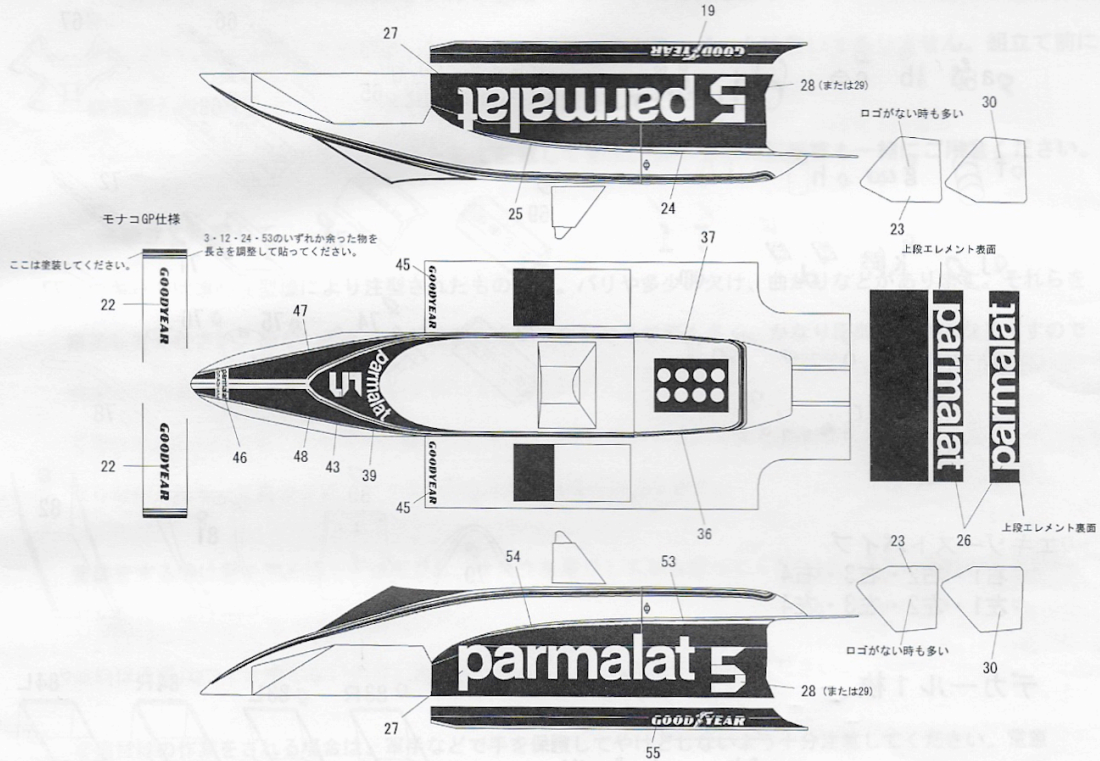


## 80年初期

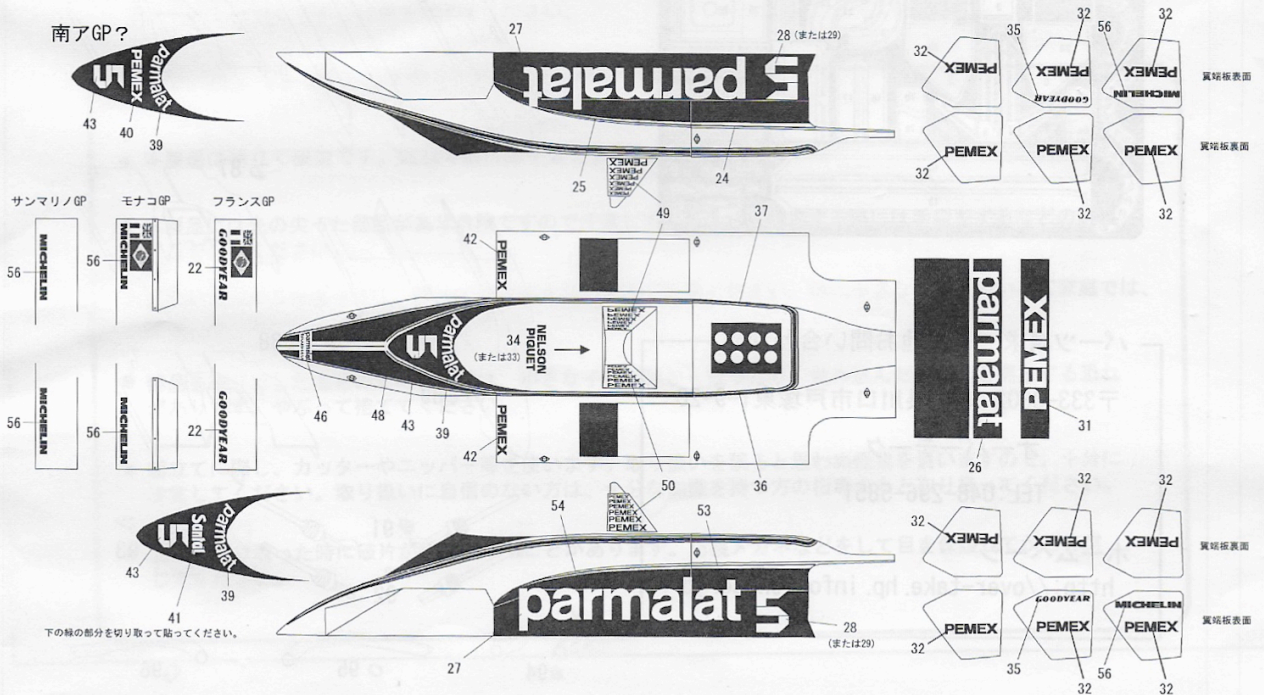


# デカール添付図 2

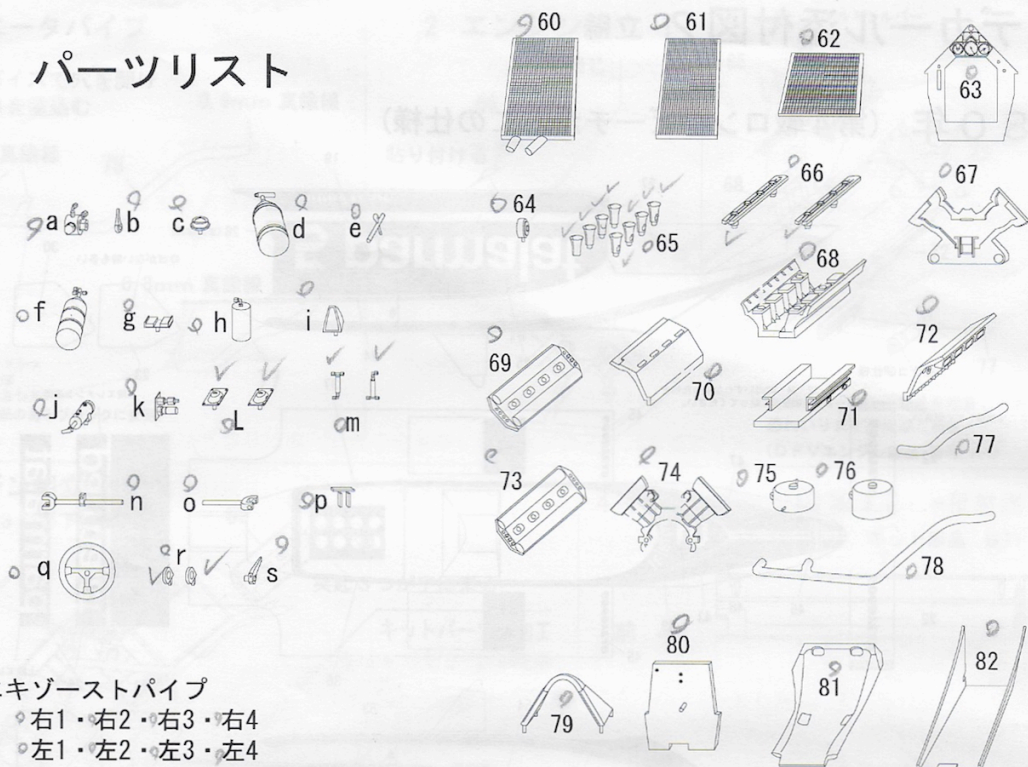
80年 (第4戦ロングビーチからこの仕様)



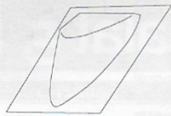
# 81年



# パーツリスト

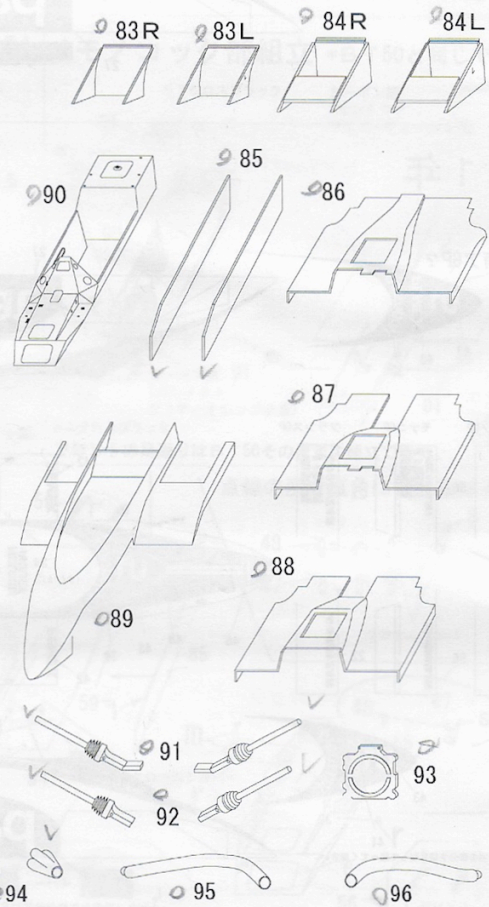
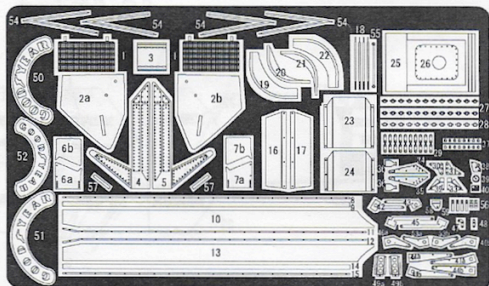


デカール 1枚



エッチングパーツ

バキュームパーツ



パーツ請求・その他お問い合わせ先

〒333-0802 埼玉県川口市戸塚東1-9-20

オーバーテーク

TEL: 048-296-5851

ホームページ

<http://over-take.hp.infoseek.co.jp/>



# BT49

## 組立説明書



**rmb** models